



## 設置、メンテナンス、アップグレード

---

- [AC 電源を介した装置への電源供給 \(1 ページ\)](#)
- [DC 電源ケーブルを介した装置への電源供給 \(2 ページ\)](#)
- [DC 端子ブロックアダプタを介した装置への電源供給 \(3 ページ\)](#)
- [ネットワークへの接続 \(4 ページ\)](#)

### AC 電源を介した装置への電源供給

#### 安全上の警告

次の警告を記録しておいてください。



---

**警告** 保守の前に、装置の電源がオフになっていることを確認してください。

---

装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

#### 手順

---

**ステップ1** AC プラグを AC アプライアンス カプラに接続します。

**ステップ2** 電源コードを適切な電源コンセントに差し込みます。

**ステップ3** 固定クリップを通して電源コードを固定します。

#### 警告

AC プラグは、適切にアースされた AC コンセントに接続する必要があります。

---

# DC 電源ケーブルを介した装置への電源供給

## 安全上の警告

次の警告に注意してください。



**警告** 各入力は、1.5～2.0Aの外部に取り付けられた高速動作ヒューズまたは同等品で保護する必要があります。電源ごとに1つのヒューズが必要です。次の作業を行う場合は、事前にすべての電源をオフにしてください。ヒューズを取り外すことは、切断方法として使用できます。ヒューズは、アース線ではなく、ライブ導線に取り付ける必要があります。

DC 電源ケーブルを使用して装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

## 始める前に

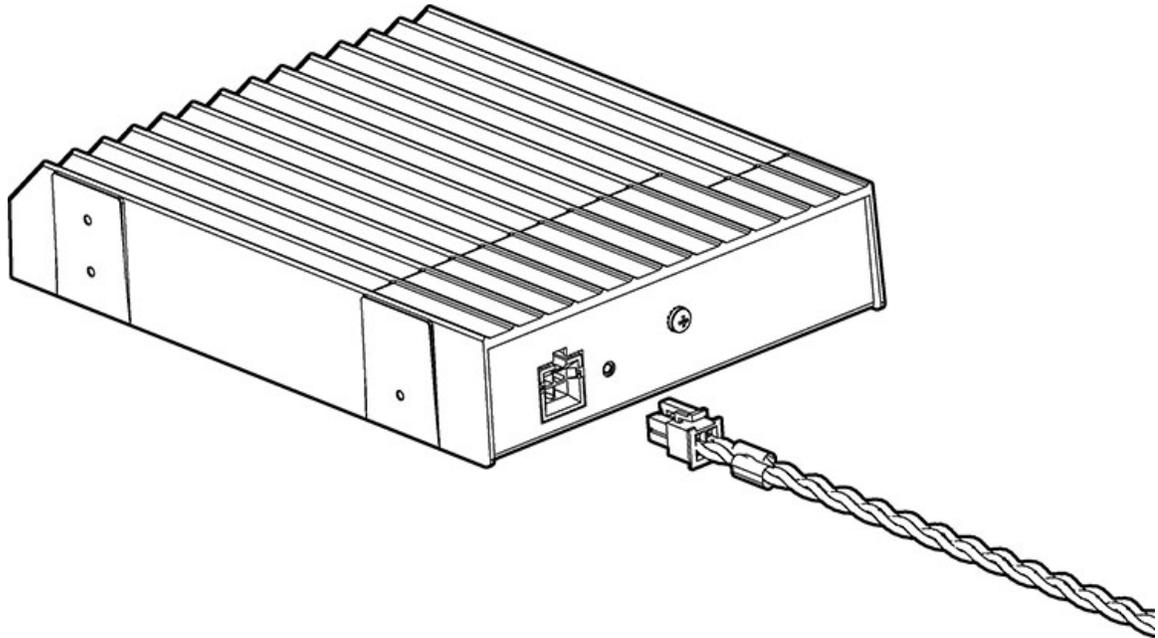
- DC 電源装置の取り付けを開始する前に、シャーシアースがシャーシに接続されていることを確認します。手順については、[シャーシの接地](#)を参照してください。

## 手順

**ステップ1** ケーブルの端と電源を適切に接続します。

**ステップ2** DC コネクタをモジュールの背面に接続します。

図 1: DC コネクタの接続



## DC 端子ブロックアダプタを介した装置への電源供給

### 安全上の警告

次の警告に注意してください。



**警告** 各入力は、1.5～2.0Aの外部に取り付けられた高速動作ヒューズまたは同等品で保護する必要があります。電源ごとに1つのヒューズが必要です。次の作業を行う場合は、事前にすべての電源をオフにしてください。ヒューズを取り外すことは、切断方法として使用できます。ヒューズは、アース線ではなく、ライブ導線に取り付ける必要があります。

端子ブロックアダプタを介して装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

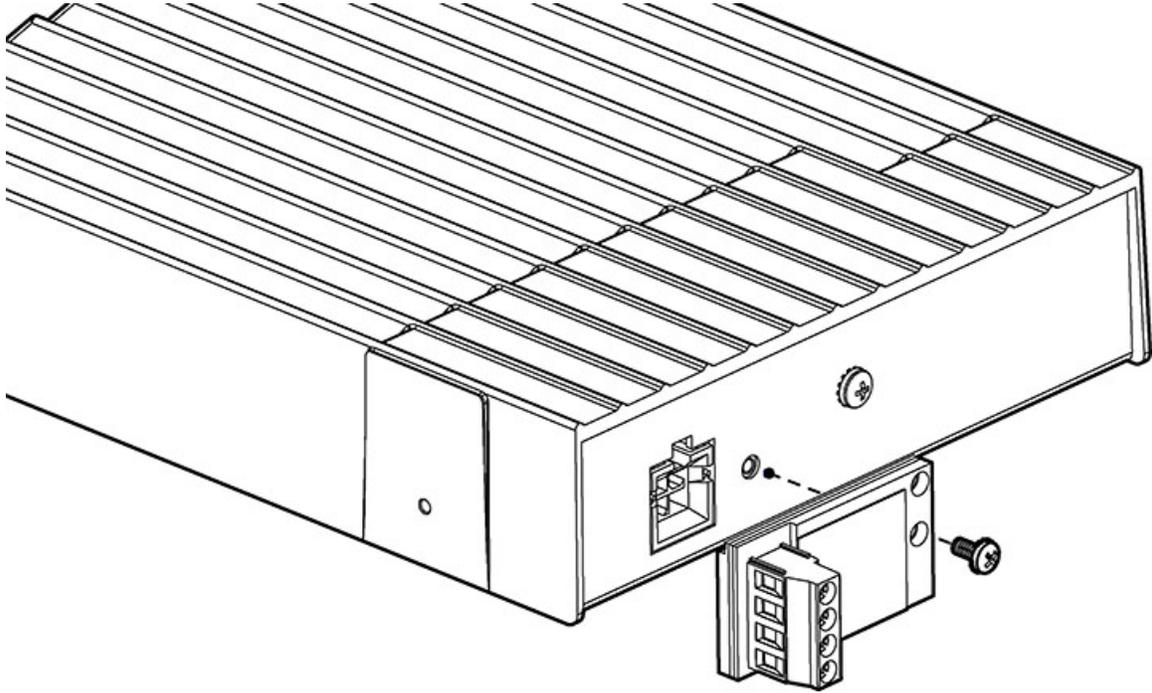
### 始める前に

- DC電源装置の取り付けを開始する前に、シャーシアースがシャーシに接続されていることを確認します。手順については、[シャーシの接地](#)を参照してください。

## 手順

**ステップ1** モジュールの背面に端子ブロック アダプタを固定します。

図 2: 端子ブロックアダプタの固定



**ステップ2** ワイヤと電源を適切に接続します。

**ステップ3** アダプタの端末ブロックコネクタにワイヤを接続します。

(注)

適用可能なワイヤ範囲 : 0.34 ~ 4 mm<sup>2</sup> (22 ~ 12 AWG)

## ネットワークへの接続

適切なメディアタイプを装置の適切なポートに接続して、装置へのイーサネット接続を確立します (前面パネルを参照)。



(注) 詳細については、ユーザー向け資料を参照してください。



**警告** 装置またはサブアセンブリの屋内ポートは、屋内配線や非露出配線、またはケーブル配線だけの接続に適しています。装置の屋内ポートは、OSPまたはその配線につながるインターフェイスに金属的に接続しないでください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。